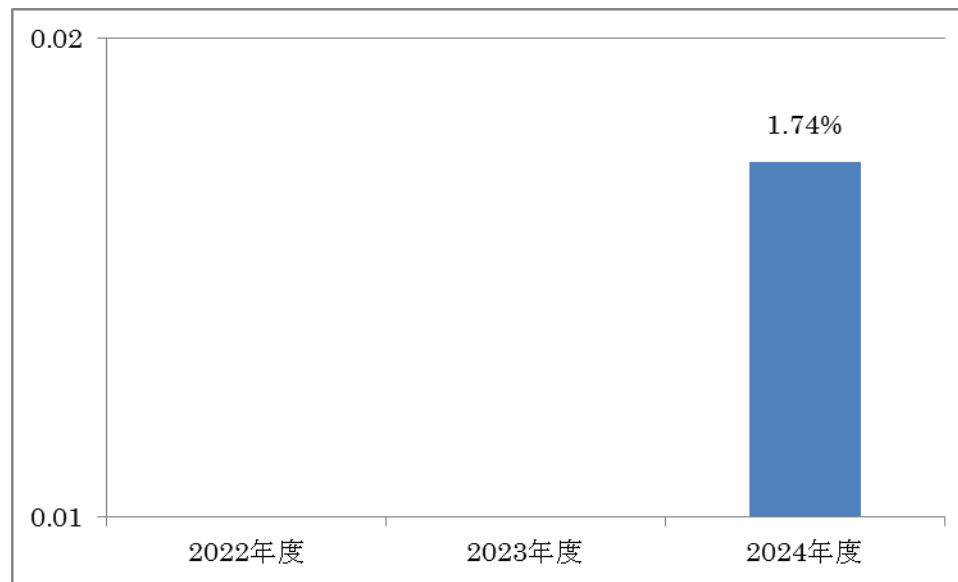


(4－c) 持ち込み圧迫創傷（褥瘡）率

【指標の説明】

- ・「持ち込み褥瘡」とは、他施設からの入院患者や在宅から入院してきた患者が、入院時すでに褥瘡（床ずれ）を煩っている状態を指します。つまり、病院に入院する前から褥瘡が存在していたということです。持ち込み圧迫創傷（褥瘡）率は、改善することが一般に困難な指標であり、褥瘡を持ち込む新規入院患者が入院患者のうち、どの程度いるか見る指標です。

※2024 年度より、指標の算出方法が変更になったため、2024 年度からの数値を掲載しています。



【定義】

入院後 24 時間以内に圧迫創傷発生の記録がある患者

調査期間に新たに入院した患者数

× 100 (%)